

# 八丈島 水産だより 10月号 2009



台風から漁船を守る漁港の岸壁



海岸近くの広場には、大きな岩がたくさん波で打ち上げられていました。

大きな台風18号が日本列島を直撃しました。今回の台風は八丈島の近くを通りませんでした。一夜明けた翌日も強い風が吹き、海は大荒れとなりました。

台風が接近すると、長いときでは1週間位、漁に出られなくなります。先月は毎週のように台風が発生し八丈島に接近する台風が多かったので、漁師さんは大変です。

## ■ムロアジ漁業のお客様

ムロアジ(クサヤモロ)の棒受網漁業では、ムロアジに混ぜてトミメ(ナメモンガラ)が網に入ります。トミメの雄は鮮やかな模様をしており、まるで黄八丈(八丈島の絹織物)を着ているかのようです。また、皮はよろいのように硬くヤスリのようにざらざらしているため、さばいていると包丁がすぐに切れなくなってしまい大変です。近年では、漁協女性部により学校給食用の切身に加工され、都内の学校にも少しずつ供給されています。八丈島ではいろいろな食べ方がありますが、人気のメニューはフライです。



黄八丈の織物



トミメ(ナメモンガラ)

## ■東京都学校給食会で料理教室が開催されました

漁協女性部によるデモンストレーション



努力の成果!

10月1日、(財)東京都学校給食会で「八丈島産の魚を活用した料理講習会」が開催され、約40名の親子の皆さんが参加されました。漁協女性部が講師として招かれ、トビウオのミンチやムロ節を使い、トビウオのさつま揚げ、ムロ節ごはん、トビウオ入りお好み焼き、トビウオのすり身汁の作り方が披露されました。続いて実習にチャレンジ。試食は大賑わいでした。さつま揚げやすり身汁は、ミンチをよく練るところから体験できたので、「魚料理は面白い」との感想で、参加者の皆さんは大喜びでした。

東京都八丈支庁産業課 TEL04996-2-1113

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.html>